

校 歌

作 詞 本間 令三

作 曲 中川 義憲

1 春^{はるあけぼの}曙の 紫に
匂^{たかし}いて 崇し 北^{みね}の嶺
平和^{かすみ}の霞 たなびきて
我^{ふるさと}が郷土は 栄えゆく

2 夏涼風に 越^{こし}の海
常磐^{ときわ}の松も 色深く
千里^{せんり}寄せくる 磯^{いそ}の香は
我^{まなびや}が学舎を 包みつつ

3 秋空高く 澄み渡る
ここ^{くになか}国仲の 十字^{じゅうじがい}街
文化の花の 薫^{かお}る地に
我^{はらから}が同胞は 育ちゆく

4 冬^{れつぷう}烈風の すさぶ時
巖^{げん}たる嶺^{みね}の その姿
仰^{あお}ぎて共に 励^{はげ}みつつ
明るき世界 うち^た建てん